

明日の種をまく

～校長たより～

R2. 12. 25(金)



## 令和2年度 第2学期終業式

8月24日から始まった86日間の2学期が今日で最終日となります。例年より夏休みが短い上に、授業日も長かった2学期ですが、非常に充実した日々で私自身はあっという間だったと感じますが、みなさんはいかがですか？

この2学期も新型コロナウイルスは猛威を振るいました。楽しみにしていた、各学年の体験的な行事については、苦渋の決断で中止としました。私が教職について36年経ちますが、初めての経験です。残念なことではありましたが、この決定に左右されず、日々の学校生活を地道に頑張ってくれたことが本当に嬉しかったです。その他の行事も、例年とはやり方を変え、コロナ禍でも実施できる方法を考え実施したのが「感動のロード」でした。

そんな中実施された文化発表会への取組は目を見張るものがありました。学年開催で他学年の様子は参観できなかったことは残念ですが、各学年、どの学級も合唱に向けてひたむきに練習してきた成果を思う存分発揮し、優劣が付けにくいほど、全校が一丸となって合唱づくりに取りくみ、多くの感動を巻き起こしました。私も10年ぶりに中学校の文化発表会を体感し、みなさんの素晴らしい歌声、ひたむきに歌う懸命な姿から体中にみなぎるエネルギーをもらいました。感動をありがとう。

2年生が中心となって進めることになった部活動と生徒会活動。3年生からしっかりとバトンを受け継ぎ、頑張っています。特に生徒会では「広げよう5つの誇り」をスローガンに活動を推進してくれています。最近あいさつ運動に部活動の部長や運営委員・各委員会の専門委員長さんたちが金曜日の朝参加していることはみなさんも承知していることと思います。こうした具体的な今までとはちょっと違う活動していくことがマンネリ化を防ぎ、本物の誇りに繋がっていくことだと感じます。こうした意識が、さらにみなさん一人一人に広がっていくことを期待しています。

「感動のロード」に続いて迎えたのが「学びのロード」でした。外部の方たちにみなさんの授業を見てもらう機会がありましたが、どのお客さんもみなさんの授業へ取り組む姿をみて「どの授業、どの学級も集中して取り組んでいるし、担当の先生ととても良い関係であることが伝わってくる」といったご意見をいただいています。先生方と一緒に良い授業をつくろうとがんばっている所を外から来られたお客さんが認めていただいたことに大きな価値があります。

中央廊下に掲示してあるオールAの達成状況についても、1年生から3年生までほとんどのクラスがオールAを達成している所にも、みなさんが学びに向かって真剣に取り組んできたことが伺えます。最近では、進路実現に向けて本気モードになっている3年生が昼休み等を使って、先生方と一緒に教室や自習室で自習している姿が多く見られるようになりました。こうした学びの積み重ねを1月13日に実施される1・2年生の県学力調査と3年生の実力テストの結果に結び付けられるといいですね。今後も継続して頑張りましょう。

コロナによって例年通りにいかなかったり、できなかったりしたことはありますが、逆にコロナだったからできたことや意識したことコロナ禍でいかに学校生活の当たり前を大事にするかを気づき、考え、行動できたことは何よりも今学期の大きな成果だったと感じます。感染対策を徹底しているからこそ例年は発生しているインフルエンザが出ていないことも成果のひとつですね。

令和2年度も残すところ1週間となりました。明日から11日間の冬休みに入ります。この休みの期間中も、市内を含め全国的に新型コロナウイルスの感染状況が激しく、医療現場もかなり厳しい状況になっています。

特に人の集まる場所へ、できる限りいかないことや休み中であっても新しい生活様式を意識して、健康管理に最大限に注意した生活に心掛けましょう。

新しい年が希望に満ち、素晴らしい一年となるためにも、自分自身を振り返り、新たな年をこんな一年にするという具体的な姿をイメージした新年の抱負をもつことが大事になってきます。

そして、その抱負達成に向けて、決意も新たに意欲に満ち溢れた姿で1月6日を迎えられるようにしましょう。

今年一年を気持ちよく締めくくり、新たな年に良いスタートが切れることを願って2学期終業式の言葉とします。